

号外



ためしよみ・購読のお申し込みは

0120-461051

ネットでも
ニュース

中日スポーツ

北陸中日

検索

小松大谷甲子園へ

小松大谷 2000110015
星 稜 0000000000

石川大会 3年ぶり3回目



優勝を決め喜ぶ小松大谷ナイン＝金沢市の県立野球場で（芹沢純生撮影）

第106回全国高校野球選手権石川大会は27日、金沢市の石川県立野球場で決勝が行われ、小松大谷が5-0で星稜を破り優勝した。3年ぶり3回目。

小松大谷は初回、田西と称選手（2年）の2点本塁打で先制。主導権を握ると、先発の西川大智だい投手（3年）も要所を締め、星稜打線を完封した。選手権大会は8月7日から兵庫県西宮市の甲子園球場で開かれる。